



ご挨拶
Greetings

社会福祉法人 絢会

新型コロナウイルスと共に迎える新年度も3回目となりました。第6波のピークは越えたものの感染者数の減少は未だ緩やかです。実際に当施設でもご利用者や職員、その家族のコロナ陽性が判明するといったことは以前より増え、その度に感染が拡大しないよう細心の注意を払って対応をしています。コロナと共に暮らしをつくっていく日常は、もうしばらく続いていくのでしょうか。当初、終息まで3年以上かかるといわれていたことが現実のものとして実感しています。

このコロナ禍の中、感染対策のためとはいえ外出制限、面会制限・・・、ご利用者を初め皆様にはたくさんの制限が課せられご不便をおかけしております。コロナの終息がまだ不確かな中、ロシアのウクライナ侵攻のような暗いニュースを聞いていると、さらに不安と閉塞感に苛まれてしまいます。

それでも変わらず春はやってきます。今年も玉樹の桜は満開の花を咲かせてくれました。さわやかな空の下、春の空気を感じながら見る桜に「ささやかな幸せ」を感じます。このような時だからこそ普通に暮らすことへの感謝を感じずにはられません。

皆様には日頃から何かとお心遣いをいただき、深く感謝いたしております。至らないところも多々ありますが、引き続きご支援ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

法人本部長 吉川 秀貴



バレンタイン限定で「タマバックスコーヒー」をオープン！職員が“バリスタ”に変身して、豆挽き体験&ドリップ見学を各部署にデリバリーしました。珈琲は、全流通量の上位5%の豆を使用した“玉樹オリジナルブレンド”。デザートは手作りイタリアンプリンで、あま〜いひと時を過ごしました。

SYSTEMS ～ご家族に伝わるケアプラン～



各地の福祉施設等で講師やアドバイザーを務めている生活介護研究所、加藤慶氏。



現在、ご利用者のケアプランにSYSTEMS (システムズ) という様式を取り入れるため、特養介護職を中心に研修を行っています。

Systemsを構築し、研修の講師でもある生活介護研究所の加藤慶氏。「ご家族には施設内のことはどうしても見えにくい。ご利用者と職員との関わりを分かりやすく伝えることができれば、もっと安心していただけるのではないか」という思いがきっかけでSYSTEMSを作ったそうです。

以前のケアプラン様式と大きく違うのは、目標と評価だけではなく「担当者からの声」という欄がある点です。担当職員の想いや、私たちが普段どんな風にご利用者と関わっているかを「ケアワーカー自身の言葉」でご家族に伝えることで、温度感も伝わりやすく、担当職員を知っていただく機会にもなります。そうすることで、お互いに声かけやすくなり、相談もしやすくなり、ご家族にとって安心できる存在になっていけたらと思っています。

テーマ型募金のご報告



ウキウキショッピングバス（買い物支援）の体制整備のために昨年度に続き1月～3月までテーマ型募金の活動を行いました。多くの方々から私達に賛同していただき、**募金総額259,507円とお蔭様で175,000円の目標額を達成**することができました。皆様の温かいご支援に心から感謝いたします。募金は今後の活動に有効に活用させていただき、ご報告していきます。

また、昨年度の募金を活用して車いす用ショッピングカートを購入いたしました。車いすに乗ったまま自分でカゴに入れた商品を確認したり整理したりと、更に楽しいお買い物ができるようになりました。

■寄付者の皆様：59件（順不同・敬称略）

小竹克/生井英公/大久保智子/吉田茂/仲内博栄/海谷侑克/小嶋かつ江/霧島静江/長岡早苗/和泉武/吉村忠/阿部田一郎/川野邊幸子/豊田幹夫/白石ふき/飯田雄二/武藤憲緒/澤木敏行/高田貞子/小菅康司/草間幸夫/山中まさ江/荻野幸子/荻野恵子/小林慶子/大竹勉/(株)大栄工業/小島みつい/大久保冷子/川崎しな/坂入禮子/野村元子/幸田光子/山中清/青木信子/青木美智子/赤荻寿美子/清水せい子/小野里進/小野里友子/中山修一/板倉実/青木修一/(有)仲内設計/新井好子/赤荻るみ子/内田富士子/重田宏子/小野間いく子/大木明/安藤電気管理事務所/國府田隆子/吉村やす子/生井きぬ/小野里喜代子/小野里勝一/吉川秀貴/ 匿名2件

■募金箱設置協力店：ばんどう太郎下妻店/下妻マルシェ/坂東太郎下妻総本店/8代葵カフェ下妻店/焼肉百萬下妻店/もっくん珈琲/セブンイレブン茨城八千代一中前店/旬彩やちよ農産物八千代直売所/珈香里

文：染野 コミ

新しい仲間が増えました



新卒 特別養護老人ホーム玉樹
介護職 なでしこ荘 石黒 成美



中途 特別養護老人ホーム玉樹
介護職 さくら荘 金子 菜奈美



中途 デイサービスセンター玉樹
看護師 植田 菜



普通に暮らす

コロナ禍、ご家族との面会が自由に出来ない状況が続いており、ご心配お掛けしております。そんな中でも感染に十分に注意して、少しずつ季節を感じていただくために玉樹の周辺でお散歩したり、日光浴をしたりと、日常の中で出来る動きを作っています。行きたい場所や馴染みの場所へ少しずつお出掛けの機会を作り、一緒に季節を感じたいと思っています。

いい香り



大切なこと

一緒に季節を感じたい

大切なこと

なじみの関係
共に過ごす安心の時間



大切なこと

会いたい人と会える

地元のご近所さん
久々の再会



奥様と一緒に



大好きな人

今年も玉樹の桜がきれいに咲きました。毎年皆さまが楽しみにしている玉樹の桜は心を満たしてくれます。



気持ちが動いて『どうしてもあの人に会いたい!』という想いが溢れて行動に繋がる方もいらっしゃいます。

日常の中の小さな喜びや願いが叶う事で心が満たされ、次の『こうしたい!』が生まれます。そんな気持ちをしっかりとキャッチして一緒に喜ぶ柔軟な姿勢で在り続けたいと思います。



心満たされる
ひととき



目標に向けて

ショートステイ玉樹の今年度の目標は「ショートステイを魅力的な場所にする」ことです。具体的には、下記4つに重点をおいて取り組んでいきます。

①お年寄りをよく知る

ご利用者・ご家族と積極的にコミュニケーションを取っていきます。
ご利用者の不安や心配事など、ささいなことでも共有してサポートします。



②ケア技術の向上

定期的に勉強会を実施し、ご利用者の様々な状況にも
しっかり対応できるチーム作りをします。



③リラックスできる環境

ご自宅と同じ位リラックスしていただけるように、
リビングの設えを見直します。



④情報共有の徹底

ショートステイのメンバーだけでなく、ご家族、ケアマネジャー、
他事業所との情報共有を徹底し、ご利用者・ご家族の安心に繋がります。



ご自宅での生活を継続していけるよう運動したりお散歩したりし、玉樹を利用していただいた際は、楽しく過ごしていただけるようお手伝いさせていただきます。(猪瀬)



帰宅されるまで安心して過ごせるようサポートさせていただきます。(大野)

ご利用者の体力維持とリフレッシュ、色々な方々との出会いの場を作る懸け橋になればと思っています。(小川)



ご自宅でも出来るような運動を積極的に取り入れ、皆さんが健康に過ごせるよう取り組んでいきたいです。(荒木)

想いや心に寄り添うようなケアを心掛けています。ご利用者がワクワクできる楽しみを一緒に探していきたいです。(塚田)



メンバー一丸となり、ご利用者・ご家族の想いを伺いながら、「玉樹を利用して良かった」と思って頂けるよう取り組んで行きたいと思っております。



レクリエーション

レクリエーションの目的には「身体・脳機能の活性化」「コミュニケーション」「生活の質の向上」などありますが、デイサービス玉樹では、遊びながら楽しんでリハビリと同じ効果を得られればと取り組んでいます。そして、目的を意識し目標をもって取り組めるようサポートすることが大切だと考えています。午前は個別活動を中心に、午後は集団で音楽体操やゲーム、毎月のカレンダー作り等行っています。

個別

- ・計算問題・間違い探し・塗り絵
- ・数字合わせ・折り紙・歩行訓練など



集団



中村さんは塗り絵がとても上手です。

その腕前は、見本と見分けがつかないほどなのですが、びっくりすることに、中村さんは塗り絵をしたのはデイサービスが初めて。

他ご利用者にも、上手に塗るコツを教えてくださいたいと思っています。「今度はコンテストに応募して入選するのが目標」と笑顔で教えてくださいました。

<塗り絵の効果>

- ・ストレス解消
- ・自律神経を整える
- ・認知症予防



塗り絵を始めて3ヶ月の作品
歩く人は米粒より小さい！



とても細かいため
虫眼鏡とライトが必需品！



お気に入りの1枚♡

レクリエーションを通して職員とご利用者が一緒に楽しみ、「目標」を持って取り組むことを大切にしていきたいと思ひます。



自立支援への取り組み

自立支援介護とは、病気や加齢によって介護が必要になった高齢者の自主性を尊重し、自立した生活ができるように支援する介護です。

お世話をし過ぎてしまうとご利用者の介護に対する依存度が高まるだけでなく、出来ていたことが出来なくなってしまうなど、身体機能を低下させ自立を妨げてしまう事に繋がってしまいます。

【自立支援：靴を履く】

靴を履く動作と同じ
前かがみの姿勢を

無理なく保持できるように、
音楽に合わせて棒を両手で持って
上下に動かす体操を行っています。



音楽に合わせて
棒体操♪

「出来ないからやってくれる？」とお願いされ、
つい手を貸してしまいそうになってしまう時があります。
正直やってあげてしまった方が早く簡単なことなのです。
でも、そこはぐっと抑えて見守り「どうすれば出来るよ
うになるか」を考え、なるべくご自身でしていただくこ
とを前提として無理のないようサポートしています。



出来る事を奪わず
見守ることが大切

頑張っ
て
もう少しです



自立を妨げないためにも、出来る事を奪わない、見守る事が自立への一歩です。
「ご自身で出来るのか」「一部だけ手伝えれば出来るのか」など一人ひとりきちんと判
断し、少しでもご利用者自身で出来ることを引き出していきたいと思っています。



今年度の目標に向けて

今年度の私たちの目標は、ケアマネジャーとして専門性が発揮できるようなケアマネジメントを重視していきます。またマニュアルの見直しを行い、業務の効率化・体制の整備を行っていきたくて思っております。

専門性を高める



①初心に戻る

大切なのはご本人を良く知ること！
その方との関係性を築き、想いと向き合う。

②個別性のあるケアプラン

ご利用者と一緒に目標を決めていき、ご利用者が目標に向かって前向きに頑張る気持ちを引き出す。

体制の整備



①マニュアルの見直し

業務マニュアルを見直し、作業手順の問題点や課題を発見することによって仕組みを改善し、更なる業務効率化を図る。

②強いチームづくり

目標を共有し、メンバー一人一人が自分の役割を認識していく。
必要な情報を伝え合い、チーム内でコミュニケーションを図る。

居宅玉樹チームとしてご利用者・ご家族が安心できるケアマネジメントができるよう、今年度も頑張っていきます。

文：谷貝 智代



報告

社会福祉法人 絢会 令和4年度 収支予算書

科 目 (支出)	本年度予算	科 目 (収入)	本年度予算
人件費支出	277,392,000	施設介護料収入	196,115,000
事業費支出	55,868,000	居宅介護料収入(介護報酬収入)	95,059,000
事務費支出	55,000,400	地域密着型介護料収入	25,566,000
支払利息支出	1,989,471	居宅介護支援介護料収入	24,000,000
その他の支出	760,000	介護予防・日常生活支援総合事業収入	3,896,000
設備資金借入金元金償還金支出	32,284,000	利用者等利用料収入	81,897,000
ファイナンスリース債務の返済支出	4,802,000	受託事業収入	1,804,000
長期運営資金借入金元金償還支出	3,120,000	運営事業収入	20,000
その他の活動による支出	40,000	その他の事業収入	2,038,000
		借入金利息補助金収入	700,000
		経常経費寄付金収入	20,000
予備費	0	受取利息配当金収入	5,000
当期資金収支差額	3,504,129	その他の収入	3,640,000
計	434,760,000	計	434,760,000

掲載された写真は、本人様並びに家族様の了承の上で掲載しております。

発行：社会福祉法人絢会 発行責任者：吉川 秀貴

撮影・編集：絢会の仲間たち&佐藤あすか

〒300-3572 茨城県結城郡八千代町菅谷 1021-1

TEL 0296-49-3886 FAX 0296-49-2987

Mail info@tamaki.or.jp

<絢会の事業所一覧>

- ・特別養護老人ホーム 玉樹
- ・ショートステイ 玉樹
- ・デイサービスセンター玉樹
- ・デイサービスセンターじゅげむ
- ・居宅介護支援事業所 玉樹

